

第 5 回大和高田市新庁舎建設基本構想等策定委員会 議事録

1 会議の名称	第 5 回大和高田市新庁舎建設基本構想等策定委員会
2 開催日時	平成 2 9 年 7 月 1 9 日 (木) 開会：1 0 時 0 0 分 閉会：1 2 時 0 0 分
3 開催場所	大和高田市役所 4 階 合同委員会室
4 議題	議題 検討経緯・新庁舎建設の基本的な考え方・導入機能について
5 非公開の理由（会議を非公開とした場合）	－
6 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名	委員 1 5 名中 1 4 名出席 基本構想等策定委員： 三井田康記、清水裕子、河村憲一、宮本多喜子、和田利和、杵田定美、友田順子、佐々木央子、福西武之、阪本和子、辻岡勝治、野田安子、梅田全克、森美奈子 （欠席：増田武雄） 事務局：谷河財務部長、澤井庁舎建設準備室長、小野庁舎建設準備係長、増田係員 （株）ニュージェック：小田、田中、上原、柴原
7 傍聴人の数	4 名
8 会議資料の名称	資料 1 大和高田市新庁舎建設基本計画〈検討案〉 資料 2 「新庁舎の導入機能」について〈職員 WG 資料〉 資料 3 諮問書 資料 4 検討スケジュール
9 発言の内容	次頁以降による

【事務局】

(資料 1 大和高田市新庁舎建設基本計画〈検討案〉、資料 2 「新庁舎の導入機能」について職員 WG 資料の説明)

【三井田委員長】

資料 1 についてご意見があれば、お願いします。

新庁舎建設による周辺に対する影響について検討する章立てはしないのでしょうか。

【辻岡委員】

市の将来の情勢について触れた方が良いでしょう。人口が減少すれば職員も減少します。

【梅田委員】

人口減が見込まれることと市職員の業務量は別だと思います。50 年前に比べると人口の増減とは別の要因で業務が多様化しており、庁舎は狭くなっています。将来にわたり新しい業務が増えたり、なくなったりする中で正確に予想するのは難しいと思います。まずは現状に合わせてつくり、時代の変化に対応していくべきだと思います。

【辻岡委員】

変化に対応していける庁舎にしなければなりませんね。

【三井田委員長】

お二人の意見はもっともだと思います。庁舎の中身の話になりますので、資料 2 の職員 WG の方に移ります。まず市民部会の資料について何かあればお願いします。

【辻岡委員】

p.1 で「廊下は車いすのすれ違いができる幅を確保」とありますが、法的なものをクリアすれば当然そのようになっているのではないのでしょうか。

【事務局】

法的な基準を満たすだけでなく、ゆとりをもってすれ違えることができるようにしたいという考え方です。

【宮本委員】

車いすにはいくつか種類がありますが、エレベータのうちの 1 つはリクライニングタイプの車いすにも対応できるような大きさであればと思います。

【事務局】

以前、現庁舎の上階で気分が悪くなられた方がいたときに、エレベータが小さいため担架で運べなかったことがあります。病院のようなエレベータは必要ないかもしれませんが、検討する余地はあると考えます。

【和田委員】

消防の消火活動には大きなエレベータが必要です。マンションのエレベータにはトランクボックスがあり、鍵を開けてストレッチャーなどが入るスペースをとることができます。車いすや担架専用とそれ以外の一般の方用とで分けた方がよいと思います。

【友田委員】

階段の「2段手すり」とありますが、片側だけでなく両側に設置した方がよいと思います。利き腕や上り下りがありますので。

【辻岡委員】

階段の蹴上げ高さは階高で変わってきますが、そのような検討は基本計画ではされないのでしょうか。

【三井田委員長】

階高は執務空間の大きさや構造、天井裏にどのような設備を入れるか等によって変わりますが、それによって階段の蹴上や踏面が左右されることはないでしょう。段数は変わりますので、短い階段と長い階段になりますが。

【事務局】

階段の蹴上や踏面を途中で変えるのは危険ですので、一定となるよう計画します。

【佐々木委員】

p.2「市民利便機能」に「市民活動室の設置」とありますが、利用しやすいものであってほしいです。利用しやすい方法も含めて検討していただきたい。コスモスプラザは利用しにくさを感じます。

【三井田委員長】

利用しやすさ、というのは利用時間でしょうか、あるいは申込方法でしょうか。

【佐々木委員】

方法もあります。現在の公民館は1ヶ月前から予約される方もいて使いにくいです。

【清水委員】

今のお話では具体的に何が使いにくいかわからなかったもので、大学として例えば市民活動室を使いそうな方々にヒアリングもできます。利用者目線の意見を取り入れる必要があると思います。

【三井田委員長】

例えば公民館であれば、利用するために必要な道具類を置いておくスペースがあれば使いやすくなるということがあります。庁舎の中に設置する市民活動室をどのように利用するのか。コスモスプラザもあるなかでどのような役割にするのか。これがあれば利用しやすい、という具体的な話はありませんか。

【佐々木委員】

新庁舎につくってほしいという話ではありませんが、調理室がしたいタイミングで使えないことが多いです。気軽に使える、風通しの良さがあればと思います。

【三井田委員長】

わかりました。次回またこの話をしたいと思いますので、こういうものがあればという具体的なものをお示ししていただけますか。

【辻岡委員】

女性用トイレに男子用小便器とありますが、今の子どもに必要でしょうか？家は洋式トイレだと思いますが。

【阪本委員】

子育て世代のお母さん方からはそのような要望が多いです。

【清水委員】

靴を履いている状態では小便器の方が用便させやすいと思います。

【杵田委員】

p.3「総合案内の設置」とありますが、必要でしょうか。現在の庁舎にはありませんし、近くの窓口に尋ねたら教えてくれるので、人件費を割いてまで設置しなくてもよいと思います。病院にはボランティアでそのような人もいます。

【事務局】

この資料はあくまで案なので、全て入れる前提というわけではありません。人の配置があるのでよく検討する必要があります。現段階の建物の計画としてはそのスペースを確保しておくべきだと考えております。

【辻岡委員】

窓口カウンターと執務スペースが分離しています。カウンター側の職員に尋ねると、奥の方へ確認しに行かれました。あまり離れていると窓口が機能しないのではないかと思います。窓口にいる人の質を高めることも大切だと思います。

【三井田委員長】

カウンターと執務室の分離についてはまたあとの資料に出てきますので、そのときでよろしいですか。

【梅田委員】

市民参画は必須だと考えていますが、一般の方が庁舎を土日利用したときのセキュリティや空調の管理はどのようにしますか。市民利用スペースを1階に固めてしまうと、住民票を取りに行くのに2階に行かなければならない、ということになりそうです。休日出勤の職員と一般の方の区別、出入り可能なエリアやエレベータの管理など問題がありそうです。

【三井田委員長】

平面計画やセキュリティのシステムで対応可能です。市民への土日開放についてはいかがですか。

【梅田委員】

市民の方に利用していただくのは良いと思いますが、セキュリティの管理が難しそう

です。市役所の中には重要な情報が多くある一方で、オープンな執務空間を作ろうとしています。

【三井田委員長】

方法はいくつかありますので、それについては心配しなくてよいと思います。実際どう対応するのかは事務局が考えてくれますので、私たちは気にせず要望を言えば良いと思います。

【辻岡委員】

立体的に管理すれば良いと思います。屋上を市民に開放している事例もあります。

【宮本委員】

車いす用トイレが1箇所しかない所が多いので、利用者は時間がかかることに気を遣うとのことです。オストメイト等はなくとも良いので特に低層階には車いす用トイレが複数あればと思います。また、授乳室に給湯器があると良いです。

【三井田委員長】

日本は男女トイレと別に車いすトイレがありますが、アメリカは男女それぞれに1箇所ずつ車いす用トイレがあります。ただしこの場合、母親が息子を連れて行くといった異性介護ができません。

【辻岡委員】

トイレを男女に分ける必要があるでしょうか。女性用トイレが混むことが多いので臨機応変に使えたらよいのではないのでしょうか。

【佐々木委員】

コンサートホールなどで男性用トイレが一時的に女性用になることはありますね。

【清水委員】

男女は分けた方が良いでしょう。

【阪本委員】

車いすトイレを増やすのも良いですが、ベビーカーを押して入れるような個室もあると良いです。

【宮本委員】

現庁舎に置かれているベビーカートが壊れていて使えないので、新庁舎完成を待たずに改善してほしいです。

【清水委員】

小さい子ども連れの方には折り畳みの着替え台があると良いです。

【辻岡委員】

コンシェルジュについて、市のホームページが目的別になっていてわかりやすいので、それをタッチパネルにしたような案内板があれば人を配置しなくても良いのでは。

【阪本委員】

私は人を置くのが良いと思います。別の庁舎に行った際に、総合案内と別にロビーに2人いて、あちらから声をかけてくれました。目的に対して素早く手順がわかりとてもスムーズでした。庁舎は減多に来るところではなく、初めての手続きが多いので、やはりわかりやすいのが助かります。

【辻岡委員】

人を配置するならば職員を教育するのが大変ですね。

【清水委員】

大阪市ではマニュアルを持っていました。マニュアルがあればできると思います。

【杵田委員】

ロボットでできませんか。

【三井田委員長】【清水委員】

ロボットではできないと思います。人を配置すべきだと思います。

【宮本委員】

身体障害の人は点字ブロック等が頼りですが、知的障害の方は声をかけてくれる人が必要です。

【清水委員】

認知症の人もありますね。

【梅田委員】

この話については建物のスペースを確保してもらって、運用についてはまた改めて考えればよいと思います。

コンビニや食堂は入れるのでしょうか。近隣民業への影響や、利益が見込めないとコンビニは入ってもらえないと思いますが。

【事務局】

非常に難しい問題だと考えています。職員アンケートでも、あれば便利という意見が出ておりました。コンビニがあればそこで住民票を出せるというシステムもあります。メリットデメリットを事務局の方で整理しながら判断していきたいと思います。また、市の財源をそこへ割り続けることなく自立して経営してもらうことも、大きなハードルだと考えています。

【辻岡委員】

食堂は必要だと思います。市民の交流の場となりますし、椅子とテーブルがあるので可動間仕切等で会議室や集会に使うのが良いと思います。災害時には人が集える場所にもなります。

【三井田委員長】

施設の話になりましたので次の施設部会の資料に移ります。いかにフレキシブルに使っていくかというご議論もいただきます。

【三井田委員長】

近年はオープンな執務空間が多いですが、職員の方は執務しやすいのでしょうか。利用者としては見通せる方がわかりやすいですが。

【事務局】

市民の方が部課をまたぐ用事で来られた際には、つながりやすい配置は良いと思いますが、一方で市民の見えるところで食事をしなければならない状況もあります。市民の方に直接関係しない農業委員会や財政課のように個室のところもあります。

【辻岡委員】

私は建設関係の仕事をしていましたが、協議に行った際にオープンプラで関係する部課の方々が一緒に来ていただいて話がスムーズでした。現在の高田市では部屋が別れているので、同じ部やグループが同じオープンな空間にあった方がよいと思います。私自身も広い執務室の方が、仕事の能率が上がります。

【梅田委員】

p.3 右下に図がありますが、カウンターと柱の間にあるのは打合せスペースでしょうか。この場合、執務スペースから窓口対応で移動する際には打合せスペースをまたがなければなりません。打合せスペースは端の方にして、カウンターと執務スペースは近い方がよいと思います。このページの上の写真のようなイメージですね。

【辻岡委員】

大阪市建設局がこの図のような配置ですね。十分なスペースがあれば適切な部課を集めることができると思います。

【三井田委員長】

あまり時間がないので周辺施設部会も含めて意見ををお願いします。

【阪本委員】

この資料の中にバスの利用についてありませんでした。バスで来る人は道路を横断することになりますが、どのように対応するのか、バスを敷地内に入れるのか、バス停も含めてアクセスについて触れてほしいと思います。

【事務局】

庁舎の配置計画の中で検討させていただきます。

【辻岡委員】

水害の問題もあるので地階に居室はありませんね。

【事務局】

地階に居室を配置する想定はしておりません。

【梅田委員】

雨水のトイレ利用とありますが、雨水とともに流入するゴミは問題ありませんか。

【事務局】

実態としては晴れの日も続いて雨水が貯まらないこともありますので、普通の水も供給しますし、利用する際には浄化するので問題ありません。

【杵田委員】

量の把握について雨水を下水に流すのは問題ないのですか。

【三井田委員長】

大和高田の下水道は分流方式ですか。

【杵田委員】

奈良県は分流方式です。

【辻岡委員】

下水の使用料が上水の使用量で決まるので、市役所が雨水を下水に流しても良いのか、ということですね。

【事務局】

市民交流センターでも下水道課の了解を得た上で雨水利用をしています。新庁舎で導入する際も関係課と協議して行います。

【杵田委員】

上水を非常時用に貯めるよりは自己水源を確保するというものもあります。
電源は1系統だけでしょうか。停電に備えて2系統あればよいと思います。

【清水委員】

太陽光発電ですが、ペイするのにどのぐらいかかるのか、最終的な処分まで含めて得るものなのか知りたいです。

【三井田委員長】

製造コストや廃棄処分のコストを含めるとペイしないことが多いですね。

【辻岡委員】

廃棄するときにアスベストと同様に高額だそうですね。

【梅田委員】

周辺環境や景観配慮に関してですが、新庁舎の外観には現庁舎の面影を残しますか。

【三井田委員長】

デザインを議論するのは難しいですね。現庁舎の外観については皆さんどう思われますか。ここから何かイメージを引き継ぐものがあるかどうか。

【梅田委員】

この資料4つの中では紀の川市やみよし市に似ていると思います。右上のようなガラス張りの派手なものよりは落ち着いたものの方が良いと思います。

【事務局】

デザインについては設計の思想もありますので、基本計画の段階で方向を決めるのは難しいです。庁舎は公共施設の代表ですので、あまり華美なものにはしないですね。

【辻岡委員】

ガラスのカーテンウォールは建築費が安いですよ。軽いですし。

【三井田委員長】

ガラスは比重が大きく、風圧に耐えるもの、複層ガラスもありますので、一概に軽いとは言えません。

【事務局】

メンテナンスの問題もあります。

【三井田委員長】

デザインを決めるプロセスはこの委員会で議論できますね。

議論する内容が多く、2時間では意見を言い足りない部分もあるかもしれません。次回も討議することは可能ですね。

【事務局】

中身をブラッシュアップしたもので議論していただきます。

検討スケジュール、その他について

【事務局】

(今後のスケジュールについて)

次回第6回は、9月20日(水)10:00～になります。

ご出席をお願い致します。

【三井田委員長】

それではこれで委員会を終わりたいと思います。

ありがとうございました。